

第 10 回地区庶務担当理事連絡協議会

と き 平成 21 年 3 月 25 日 (水) 午後 2 時 30 分～

ところ 京都府医師会館 101 会議室

△森会長挨拶

森会長は冒頭の挨拶で、最近の医療情勢について報告。オンライン義務化の修正案で「原則」という文言が追加され、完全義務化の色彩が薄められ、さらに「地域医療の崩壊を招くことのないよう、自らオンライン請求することが当面困難な医療機関等に対して配慮する。」という一文が付記されたことにより手書きレセについてはほぼ 100%担保できたと報告する一方、今後はオンライン化かデジタル化のせめぎ合いになるであろうとの見解を示し、引き続き日医を通じて我々の主張が通るよう強く働きかけて行きたいと述べた。次に府医の定例代議員会で新会館建設の業者等が決定したことに触れ、今後は会館建設の進捗状況について逐一会員へ報告していくとした。最後に地区医師会の法人化問題については説明会の開催等準備を進めていくとの方針を示した。

△報告ならびに協議事項

1. 医師法第 16 条の 2 に規定する臨床研修医の会員区分及び会費について (中野理事)

従来 C 会員である研修病院の研修医・修練医の取扱いが曖昧であったため、平成 21 年度から下記のとおり取扱うことを報告し、地区においてもご留意いただくよう依頼した。

1. 研修開始後 2 年間は C 会員 (臨床研修医) とする。
2. 2 年間の初期臨床研修修了後の最長 3 年間は B 会員 (臨床研修医) とする。

2. 医療法第 6 条の 3 による医療機能情報提供制度に係る定期報告について (中野理事)

3 月下旬に京都府から各医療機関あてに定期報告の依頼文が送付されることを報告するとともに、平成 21 年 4 月 1 日現在の医療機関の状況を報告いただくよう協力を依頼した。(京都医報 4.1 号 41 ページ参照)

3. 最近の中央情勢について (松井理事)

平成 21 年 2 月中旬～3 月中旬の社会・医療保険状況について報告。

4. 京都府医師会学校医部会園医協議会の発足について (藤田理事)

昨年度園医協議会が発足し、本年度は各地区から幹事を選出していただき 2 月 19 日に第 1 回の幹事会を開催したことを報告するとともに園医活動の活性化に向けて理解と協力を求めた。

5. 麻しん風しん第 2 期予防接種の接種勧奨について (藤田理事)

麻しん風しん第 2 期予防接種の接種率が低い状況を報告し、接種勧奨を依頼した。

6. 肝炎インターフェロン医療費助成に係る取扱いについて（柏井理事）

平成 20 年 4 月から実施されている「肝炎インターフェロン医療費助成事業」の実務上の取扱いが平成 21 年 4 月 1 日から一部変更することを報告するとともに、対象患者の埋もれが予想されることから受診勧奨を依頼した。（京都医報 4.1 号 地域医療部通信参照）

7. 予防接種講演会と新型インフルエンザ対策研修会について（柏井理事）

4 月 25 日開催の予防接種講演会、5 月 24 日開催の新型インフルエンザ対策研修会を紹介し、多数の参加を呼びかけた。（京都医報 4.1 号 38 ページ参照）

8. 地区医師会への学術講演会の DVD の配布について（小野理事）

南部地区と北部地区への学術講演会の DVD 配布は講師の著作権保護問題等により取り止めることを報告するとともに、DVD の貸し出しについては今後は学術生涯研修課へ直接お申し込みいただくよう依頼した。

9. 学術講演会の今後の予定について（小野理事）

平成 21 年 4 月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、参加を呼びかけた。

10. 日本医師会生涯教育カリキュラム(2009)について（小野理事）

地区で参考にしていただくよう冊子を配布した。

次回：平成 21 年度第 1 回庶務担当理事連絡協議会並びに

新・旧庶務担当理事懇親会

と き 4月25日(土) 午後 5 時～

と ころ 京都全日空ホテル（堀川通二条城前）